─ くらし なんでも相談会 ─

次回 11月18日(月)午後3時~6時

次夕回 12月16日(月)午後3時~6時

下記から事前予約をお願いいたします

e-mail: urano@jcp-seven.jp 携帯電話:090-8049-4784



公式LINEの チャットからも 相談を受け付けて

介護のことで 悩んでいます

生活が苦しい 教えて欲しい



誰にどう 泪談していいか わからない 相続のことで 弁護士さんに

相談したい

45L なんでも相談会 11月18日(月)第3時~6時 12月16日(月)至3時~6時



中野駅

区議会定例会のお知らせ(予定)

11月27日(水)~12月12日(木)

請願・陳情 が切:11月18日(月)

今年は、各議員の質問項目や順序、委員会の審査日程案の事前公開をはじめ、委員 会報告資料の当日開会前公開、資料閲覧のためのPC持ち込み、本会議ライブ中継が開 始するなど、開かれた区議会への取り組みが大きく前進しました。今後は、各委員会 のライブ中継など、さらに開かれた区議会へ、引き続き力を尽くします。

●本会議: 11/27・28・29、12/12 ●常任委員会: 12/3・4・5

●特別委員会: 12/6・9・10



▲朝は中野駅北口・新井薬師前駅 沼袋駅で、夕方は新井薬師門前交 差点・薬師あいロード入口など で、定例宣伝をおこなっていま す。お気軽にお声がけください。



1980年千葉県松戸市生まれ(44歳)。2003年3月、千葉医療福祉専門学校・作業療法学科卒。 同年4月、作業療法士として中野共立病院・リハビリ室入職。2008年リハビリ室主任。2011年 3月、8年間勤めた病院を退職し、中野区議会議員選挙立候補、初当選。現在、4期目(総務委員会、 少子化対策・地域包括ケア調査特別委員会〈委員長〉に所属〉。区議団幹事長。趣味:竹富島への 旅行、ゆずさんや秦基博さんのライブに行くこと、ソフトボール、野球。

地域のこと、身近なお困りごとなど、お気軽にご相談ください。

ネ護士をはじめ、各専門家などと連携しながら、解決に力を尽くします。 (弁護士による無料法律相談も実施中です)



日本共産党議員団控室:中野区中野4-11-19 TFL: 3228-8873 FAX: 3389-8657 日本共産党 中野区議会議員 浦野さとみの区政報告 ほっこり通信No.124 (2024年11月1日発行

浦野さとみの区政報告

長うこり通り



何でも無料生活相談実施中 e-mail:urano@jcp-seven.jp 携帯電話:090-8049-4784 LINEのチャットもご利用ください









あなたの声を お聞かせください



夏は区内各団体の皆さんに懇談の機会をいただき、 さまざまな声を伺いました。共通していたのは、物価高 騰の影響が深刻になっていることでした。また、新庁舎 において改善が必要なこと、各制度の改善や拡充など の要望も寄せていただきました。これらを行政に届け ながら、また、声をあげにくい方々の実態を可視化しな がら、制度の改善や必要な施策を求めていきます。

これからも、ぜひ、あなたの声をお聞かせください。



▲寄せていただいた声を「2025年度予算要望書」として区長へ提出

アンケートのご協力、 ありがとうございました

夏から秋にかけて実施した住民アンケート には、多くの方から返信をいただきました。 早速、議会質問や区長へ提出した要望書にも

反映をさせていただ きました。引き続き、 政策提案などにも生 かしていきます。集計 結果については、あら ためてご報告いたし ます。



決算特別委員会で総括質疑をおこないました **一多くの方の傍聴、ありがとうございましたー**

2023年度決算、国民健康保険、生活再建型の債権管 理、子どもの貧困対策、子どもの意見表明、高齢者の補 聴器助成、ひきこもり支援、環境、生活保護、まちなかで

のベンチの設置など について、質疑をお こないました。要旨 は中面でご紹介して います。



▶総括質疑の様子(9月19日)





総括質疑の要旨

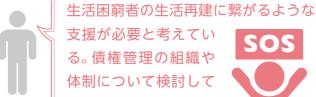


▶生活再建型の債権管理 ※税や保険料の滞納をSOSを捉え、 生活再建に繋げていくこと

2020年に課題を整理し、2021 年から3年かけて強化するとし ていたが未だ制度構築できてい ない。組織のあり方も含め再検 討を。







区の答弁

支援が必要と考えてい る。債権管理の組織や 体制について検討して いきたい。



区の答弁

▶子どもの貧困対策

実態調査に基づき、様々な施策 を実施してきたことは重要。今 年度実施の高校入学支援金も評 価する。区独自の給付型奨学金 についても検討を。



給付型奨学金制度 を含め、進学や就 学に向けた支援の あり方の検討を進 めたい。

▶国民健康保険の負担軽減を

中野区が独自でおこなっている

負担軽減対策は継続を。同時に、

保険料を上げ続けないと成り立

たない構造上の問題に対し、国

や都へ強く改善の働きかけを。



▶省エネ設備助成の拡充

蓄電システム、高断熱窓・ドア、 太陽光発電など補助メニューを 増やしてきた。猛暑が続き、今年 度は8月で予算が上限に達し、 現在、募集を中止している。補正 予算などの対応も検討すべき。

直ちに補正予算を組むこ

とは考えていない。次年

度以降も補助事業をおこ



省エネ





特別区(23区)全体の 保険料の動向を踏まえ 考えていきたい。







▶まちなかでのベンチの設置を

なっていく。

世田谷区のように横断的 な部署が関わって、気軽に 座れてホッとできる場と なるベンチの設置の議論 を進めていくべき。



全庁的に横断的な取り組 みを進めていく。

区の答弁

区の答弁



▶生活保護のスティグマ解消を

中野区地域福祉計画で「生活保護の スティグマ解消を目指す施策を実施 する」との方針が初めて盛り込まれ た。他自治体では例がなく、とても重 要。申請や相談のハードルを下げる ため、更なる工夫や改善を。



今後も引き続き、生活保護制 度の正しい周知や丁寧な相談 対応をしていく。

区の答弁

※スティグマとは・・ネガティブなレッテルや様々 なバッシングにより周囲から否定的な意味づけを





は権利です」と記 したポスター

中野駅新北口駅前エリア

(申申野区役所)の進捗状況

想定工事費の急激な増加により、現在の事業 計画どおりの事業着手が困難であり、認可申請 を取り下げたことが施行予定者から中野区へ報 告されました。このことにより、「旧中野区役所 および中野サンプラザ解体スケジュールの見直 しや維持管理費の負担」「現行の施設計画の変更」 「新庁舎の建設費用に充てるとしていた転出補償

金の年度内受け取り」 などに影響が生じま す。適切な事業費の 算定とともに、区民 負担の増加や区民 サービス削減に繋が らないようにするこ とが求められます。



ご安心ください

「マイナ保険証」をつくらなくても 「資格確認書」で受診できます

現行の健康保険証は12月2日から新規発行が停止され、「原 則廃止」となります。しかし、廃止後も最長で1年間は発行済 の健康保険証は使用できます。また、マイナ保険証に切り替え ない場合には、健康保険証の代わりとなる「資格確認書」が発 行され手元に届くため、問題なく医療受診が可能です。

マイナ保険証 原会でもませる





「資格確認証」が発行されます。

新型コロナウイルス感染症の罹患後症状(後遺症) 身体障害者手帳の交付対象

新型コロナウイルス感染症5類移行後、様々な公費負担も減 り、検査や治療のハードルが非常に高くなっています。コロナは ただの風邪ではなく、気軽にかかっていい病気ではありません。 検査や治療に対する支援や公費負担の拡充、感染はしないほう がいいという大前提のもと、基本的な感染対策のアナウンスを、 あらためて要望しました。

同時に、後遺症などに苦しんでいる方がいないような雰囲気 にも非常に危機感を持っています。一定以上の障害が継続する

身体障害者手帳の交付について

• 新型コロナウイルス感染症の罹患後症状 (いわゆる後遺症) が、身体障害者手帳認 定基準に該当する場合は、身体障害者手帳 の交付ができます。問合せ・申請窓口など 詳しくは、身体障害者手帳にお進みくださ

▲議会質問をふまえ、中野区のホームページ上にも記載さ

場合には、身体障害者手帳の認定基準に該当します。例えば、千葉市では、そのことのアナウンスがされています。 中野区でも、きちんと周知すべきと提案し、上記のように改善されました。

日本共産党が提案した意見書の賛否 (〇=賛成、×=反対) ※①は、立·国·ネ·無会派と共同提案

	立・国 ネ・無 (11人)	自民 (8人)	公明 (8人)	都ファ (3人)	無所属 (7人)	共産 (5人)		結果
①訪問介護の基本報酬引上げ等を求める意見書	0	0	0	0	〇 (6人) × (1人)	0	-\}	可決
②生活保護費の引上げと夏季加算の制度化を求める意見書	0	×	×	0	〇 (4人) × (3人)	0 5	->	可決

※立憲・国民民主・生活者ネット・無所属1名で同じ会派を組んでいるため、上記の表記になっています